

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 湯沢市小野字西十日町83
名称 株式会社 湯沢クリーンセンター
代表者 代表取締役 安藤 誠一郎

株式会社 湯沢クリーンセンター

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

我々の生活に利便性と豊かさをもたらしてきたプラスチックは、一方で、海洋プラスチックや地球温暖化などの環境問題に影響を及ぼしており、廃プラスチック（資源）の有効活用の必要性が高まっています。

私たちは「地球環境の危機を感じ、社員ひとりひとりの行動を通し環境保全を推進する」ことを使命とし、プラスチックリサイクルを通じて、自然環境との調和を図り、地域とともに安定、成長、拡大する企業を目指します。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告) 初回登録年月日：R4年1月17日</small>	関連する主な SDGsゴール (最大3つ)
☑経済 □社会 ☑環境	エネルギー効率の見直し	・照明器具のLED化をはじめ、エネルギー使用量の改善、温室効果ガス排出量の削減に取組む。 ・廃プラスチック燃料燃焼ボイラーから供給される熱量(温水)の有効利用。	・廃プラリサイクル工場内の照明器具をLED灯に更新完了済。 ・菌床シイタケの栽培ハウス空調、社員休憩所浴室給湯、融雪等にボイラーの熱量(温水)を利用している。	7 12 13
□経済 ☑社会 ☑環境	社会・地域貢献活動への積極的な取組み	・工場周辺・河岸のクリーンアップなど環境保全活動の継続実施(年2回)。 ・小学生等の工場見学の受入など環境問題の啓発活動の継続実施。	・工場周辺・河岸のクリーンアップ実施(2023年は春・秋の2回実施)。 ・工場の見学・視察受入=2023年3件(地元小学校、県内市民団体、秋田県議会福祉環境委員会)。	4 11 15
☑経済 ☑社会 □環境	労働安全衛生・健康経営への取組み	・職場環境の改善・整備(従業員休憩所、照明器具、セキュリティ設備等の改善・整備)。 ・従業員の健康維持に向けた健康管理(健康診断の再検査受診率100%など)。	・前年の本社工場に続き、2023年は第二工場の社員休憩所を改築。 ・健診で再検査通知を受けた社員に対して声がけして受診の促進と体調の聴取を行なっている。	3 8

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	